



SOMPOヘルスサポート

管理栄養士の皆様へ

『健康相談員』ってどんな仕事？



■ 会社概要

**SOMPOヘルスサポート株式会社は
全国 1,200名以上の健康相談員が活躍する業界トップシェア企業です。**

当社では主に、医療保険者（健康保険組合や共済組合など健康保険証を発行している機関）からの委託により年代や対象層に合わせた健康支援メニューを提供しています。

その支援を担う、「保健師」「正看護師」「管理栄養士」の資格をもった方々を健康相談員と呼びしています。

当社の強み

①全国どこでも Face to Faceの面談対応

自宅からのオンライン面談や、お住まい周辺を中心とした地域の事業所・保健指導対象者の職場や家庭を訪問し支援を行います。

②充実した独自の スタッフ教育制度

当社独自のスタッフ教育プログラムと教育制度を整えているため、保健指導が初めての方やブランクがある方も安心してお仕事を始めることが出来ます。

③最新の研究に基づいたプログラムと質の標準化

時代に合わせた最新の支援プログラムを作成しています。また、資格や経験、地域に関わらず全国で保健指導の質の標準化を図っています。

■事業内容

当社では4つの事業を中心に健康を支援しています。

①特定保健指導

内臓脂肪型肥満のリスクに応じた、
生活習慣の改善支援を行っています。

※特定保健指導を担当できるのは、保健師・管理栄養士・保健指導の実務証明書のある正看護師の3職種。
実務経験は平成20年(2008年)以前に合計1年以上。

②生活習慣病重症化予防支援

受診勧奨、適正受診・適正服薬等の疾病管理、
疾病予防の支援を行っています。

例) 通院しているがコントロール(服薬等)が悪い、
または健診結果が芳しくないなど

③糖尿病性腎症 重症化予防支援

糖尿病治療中の方に対し、必要な疾病管理や
生活習慣の改善支援を行っています。

例) 病状を悪化させないためのフォロー等

④高齢者訪問指導

高齢者の健康寿命延伸と、医療保険者の
医療費適正化のサポートを行っています。

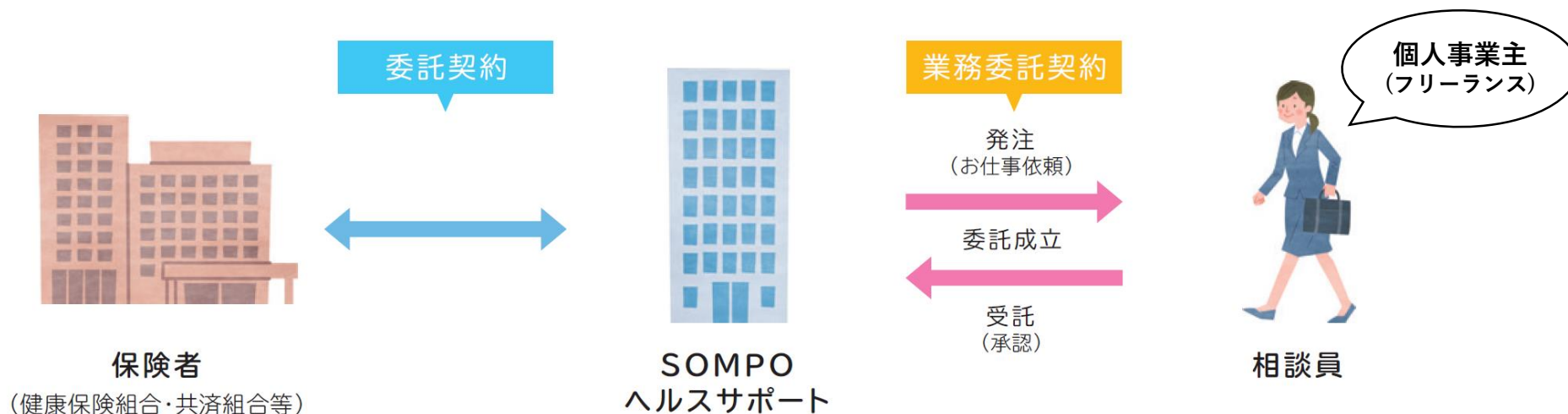
例) 重複・頻回受診の適正化 等

★顧客団体には医療費の削減、支援を受ける対象者には末長く健康でいられることを目指す支援事業です。

健康相談員の働き方

健康相談員の働き方

健康相談員は、個人事業主（フリーランス）として業務委託契約を交わし、当社より委託された支援を行います。



- 当社と相談員の契約関係は「業務委託契約」であり、**個人事業主として当社と契約を交わして業務を受託**していただきます。
- 社員・パート・アルバイト等の雇用とは異なり**、相談員は個人事業主として当社の業務を委託するため、**社会保険や確定申告はご自身での対応が必要**となります。
- 給与制ではなく、出来高制となるため、受託した仕事内容・実施件数により報酬が確定**します。
- 当社と相談員の契約関係は雇用ではないため、**就労証明書の発行はできません**。ただし、当社と業務委託契約を締結していることの証明は可能です。 ※1件以上支援実施後に、就労証明書に代わり自治体に提出が可能な証明書。
- 個人情報取り扱いや業務内容に問題がある場合は契約を解除**することがあります。

健康相談員の働き方

支援の種類は大きく3つ、「面談支援」「電話支援」「メール支援」

面談支援

保健指導対象者とZoomなどオンライン面談ツールを使用または、保健指導対象者のご自宅や勤務先に出向き対面で面談を行います。

個別面談 (1人約60分程度)

保健指導対象者と相談員が個別にアポイントを取得して面談を実施。

面談方法：オンライン

面談方法：対面



事業所一括面談 (1人約30分程度)

予め時間割りが設定されており、1日または半日で面談を実施。（相談員によるアポイント取得なし）

面談方法：オンライン

面談方法：対面



電話支援

お電話で目標達成に向けたフォローを継続的に行います。



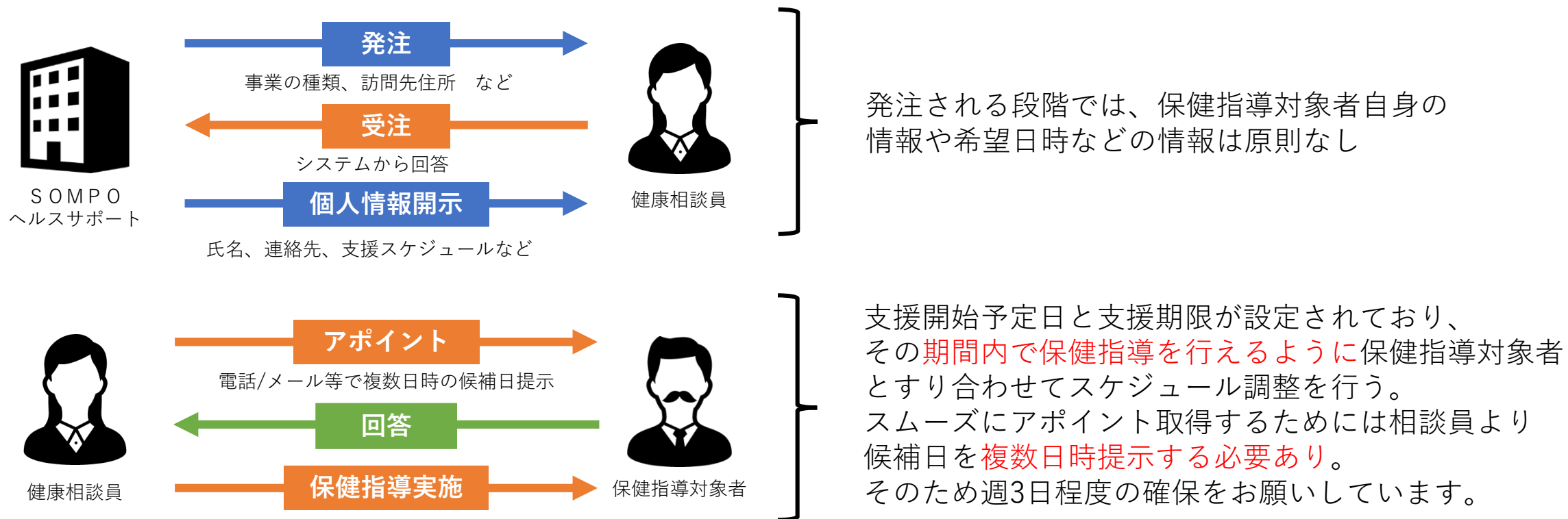
メール支援

保健指導対象者より入力される体重、腹囲、目標の進捗などの記録をもとにフォローを行います。



健康相談員の働き方

当社のお仕事の受注は、ご自身のスケジュール（シフト等）を出して仕事が入るのではなく、仕事を受けてから対象者とスケジュール調整するが基本となります。※事業所一括面談は除く



※継続支援も同様に、決められた支援期間の中で支援を行っていただくため週3日程度の確保が必要です。
(対象者の希望の曜日/時間帯に複数回架電が必要な場合があります)

健康相談員の声

健康相談員となった経緯を教えてください

管理栄養士の資格を取得した後、クリニックで指導する契約社員として5年ほど働いていました。結婚し、出産のタイミングで退職して育児に専念しようと思ったのは、仕事と両立する自信がなかったからです。ただ、子どもが1歳になり子育てに慣れてきたとき、「在宅の仕事ならできるかも」と思い始めました。せっかくならキャリアを活かして働きたいと思い、求人情報をインターネットで調べたのです。SOMPOヘルスサポートの健康相談員を志望する決め手になったのは、電話による在宅ワークのみで管理栄養士として働けることでした。電話の件数やペースを、子どもの成長や事情に合わせて変えられる点にも惹かれました。クリニックに勤務していた時は対面支援を中心に行っていたので、会ったことのない方に「初めまして」と電話をかけて支援することに最初は不安もありました。しかし、始めてみるとそれは取り越し苦労でした。

実際に活動してみているかがですか？

電話のみでコミュニケーションを図っていただくに、対面で支援していた頃よりも「相手の気持ちを聞くこと」を強く意識するようになりました。抱えている健康リスクに対する気持ちを深く聞いていくことで、人物像や生活全体が見えるようになり、距離も縮まる。そこにやりがいを感じています。完全在宅と聞くと、相談相手がない孤独なワークと思うかもしれませんが、チーフ相談員の方が常にサポートしてくださるので安心です。

一週間の流れ

月曜日	午前：事務処理	／	午後：電話支援
火曜日	午前：事務処理	／	夕方：電話支援
水曜日	午前：電話支援	／	午後：事務処理
木曜日	午前：事務処理		
金曜日	午前：電話支援	／	午後：事務処理
土曜日	午前：事務処理	／	午後：電話支援
日曜日	夕方：電話支援		

注) 相談員さんの仕事は流動的です。
お仕事の量や状況により1日における仕事占める時間は変動します。あくまでイメージとご理解ください。



健康相談員となった経緯を教えてください

「健康の大切さを伝える保健師になりたい」という思いが強く、最初は医療現場を学ぶために看護師として働き、結婚後は訪問看護にも携わりました。その後、しばらくは子育てに専念し、落ち着いてきた頃に保健師としての仕事を探し始めたのです。候補は色々ありました。企業に籍を置く産業保健師は社員の方しか関われないことが気になり、地域に根差して働く道もありましたが、様々な制約により現実的には思いませんでした。そんな中で出会ったSOMP Oヘルスサポートの健康相談員は、心と身体の健康を支えることに専念できる仕事でした。保健指導対象者の生活スタイルは様々で、指導内容の奥が深いのも魅力の一つです。最も共感したのは、「ただ保健指導をするのではなく、健康に対する意識を変えることが大事」という考え方でした。ストレスの多い時代を懸命に働く社会人に、「あなたの健康が何より大切」と伝えていきたいと思っています。

実際に活動してみているかがですか？

特定保健指導では医療と生活指導の知識を、高齢者訪問指導では訪問看護師時代の経験も活かしています。対象者の方の意識を変えるために心掛けているのは、「これならできそう」を見つけること。そのためには、とことん話を聞き、心を開いていただくことが必要です。つづけると相手から「こんなことに取り組んでみました」の一言が出てきます。ご自身の健康についての意識改革が行われたことの証であり、私にとって最も嬉しい瞬間です。

一週間の流れ

月曜日	午前：個別訪問	／	午後：電話支援	／	夕方：電話支援
火曜日	午前：事務処理	／	午後：個別訪問	／	夕方：電話支援
水曜日	午前：事務処理	／	午後：個別訪問	／	夕方：電話支援
木曜日	午前：事務処理	／	午後：電話支援	／	夕方：電話支援
金曜日	午前：事業所面談	／	午後：事業所面談	／	夕方：事務処理
土曜日	午前：事務処理				

注) 相談員さんの仕事は流動的です。お仕事の量や状況により1日における仕事が占める時間は変動します。あくまでイメージとご理解ください。



健康相談員について **もっと** 知ってみたいと思った方は

▼オンライン業務説明会に興味がある

https://sampo-hs-job.jp/list/jt_1000742002/



▼募集要項を詳しく見たい

<https://www.sampo-hs.co.jp/recruit/>

▲「健康相談員に応募する」よりお進みください



まずは話だけでも
大歓迎！

